



Susono Overseas Friendship Association

SOFA

2012年8月
Vol.
70

発行：裾野市海外友好協会 事務局：〒410-1118 静岡県裾野市佐野921-3 TEL/FAX055(993)9695

2012年度 SOFA総会

～会員の方のアイデア、熱意により、結束を保ちつつ、
楽しいボランティアを続けていただきたい～



皆さんこんにちは、梅雨入りも近いと思わすこのごろの天気です。外を見ますと、あちこちで田植えの準備や、きちんと植えられた苗が美しい田が見られますが、お集まりの皆さんの中でも、忙しい週末を迎えておられる方もいらっしゃると思います。そんな中で今年も開催されます当協会の総会にご出席くださいまして、まことにありがとうございます。また、今年もたくさんのご来賓の方々にもご出席いただきました。お忙しい中本当にありがとうございます。

さて、あらためまして私たちのここ一年を振り返って見ますと、一言で申しまして、たいへん充実した一年間であったと言えると思います。

私たちの先輩が当協会を始めるきっかけとなりました、フランクストン市との姉妹都市提携30周年の記念すべき年되었습니다。

記念事業の一環として、昨年夏には市内の小中学生をオーストラリアに派遣し、異文化の体験をしてもらいました。また、10月には裾野市の市制施行40周年にあわせる様に、

姉妹都市提携30周年の式典を文化センターで行い、フランクストン市の市長さんを初め、同市の友好協会の役員の方や小中学生の方々など、40名以上をお招きいたしました。イベントの盛り上がりぶりは皆さんご存知のことだと思いますが、今年の2月にフランクストン市を訪問した際にも、FSFAのピーター会長も裾野の歓迎振りと式典の様子にも感激したと言ってくれました。

そして、そのフランクストン訪問ですが、フランクストン市主催の提携30周年記念式典も、たいへん盛大に行っていただきました。会場では、お招きした80名以上の皆さんとのディナーのあと、サプライズで大橋市長にメダルの授与がありました。このメダルはフランクストン市の市長経験者にのみ与えられるものだそうで、たいへん名誉な顕彰がありました。

10月に行った裾野での式典の市職員のバックアップ振りを思いますと、その方々を代表していただく市長さんとしての立場と、設立当初より絶大な協力者でもありました大橋様個人としての立場もあわせ、当協会にとりましても、たいへんうれしく、ありがたい出来事でした。

以上申し上げました周年記念行事以外でも、各委員会がその特色を存分に発揮され、活動をしていただきました。この一年も本当にありがとうございました。

そして、今日からは新たな活動が始まるわけですが、必ずしも潤沢な予算が持てる私たちではありませんので、ここ数年同様の発言と御願いにはなりますが、会員の方のアイデア、熱意にすがりながら、結束を保ちつつ、楽しくこのボランティアを続けていただけたらと改めてお願いをさせていただく次第でございます。

5月27日

会長 飯塚 秀男



2012年度 事業計画です

5月27日に開催された総会において、2012年度事業計画が承認されました。
ここでは、その内容を紹介します。

① 事務局

- (1) 総会の開催
- (2) 会員の管理
- (3) 他の団体との連絡・調整
- (4) 協会の財政に関すること
- (5) その他、他の委員会に属さない事項

② 情報ネットワーク委員会

- (1) 広報誌「SOFA」の発行
- (2) ホームページの維持管理
- (3) マスコミへの対応
- (4) 協会事業等の記録
- (5) 情報の収集に関するこ

③ 多文化共生委員会

- (1) 国際交流フェアの開催
- (2) クッキングサロンの開催
- (3) 英会話教室管理運営
- (4) 英語・日本語スピーチコンテストの開催
平成25年2月2日(土)
裾野市生涯学習センター 大ホール
午後1時00分から
- (5) 日本語教室の運営(裾野市委託事業)
- (6) 韓国語教室の運営 平成24年4月12・13日開講
平成24年9月「0からのスタート」韓国語セミナー
第7回日韓交流コンサート
平成24年8月18日(土)市民文化センター
- (7) その他、多文化共生の推進に関するこ

④ 交流推進委員会

- (1) 短期留学生の派遣検討・準備
- (2) フランクストン市修学旅行生の受け入れ
平成24年9月21日(金)~23日(日)
- (3) 友好協会会員交流会の開催
- (4) その他、交流推進に関するこ

トピック

フランクストン市会長 ピーター パターソン氏
からメールがきました。



「フランクストンのスソノ・ウェイの隣に設置された記念祭りの写真を添付しました。大きいサインは姉妹都市30周年の物で、銅板の方は大橋市長の姉妹都市への貢献を感謝する物です。」

ピーター



日本語教室「春のピクニック」



去る、5月20日(日)日本語教室により、裾野市に住む外国人を対象とした「春のピクニック」が開催されました。今まででは中央公園近くの川原でバーベキューをするのが恒例でしたが、今年の場所は裾野市役所となりの小柄沢公園に移しピクニックが行われました。

ボランティアの先生方が用意してくれた、おにぎりやジュースなどでランチをした後、参加者たちは綱引き、縄跳び、バドミントンなどのゲームで楽しい時間を過ごしました。

編集後記

今年の夏は。暑い～(滝汗)毎日猛暑で、お盆休みの皆様も熱中症にはご注意ください。で、今回からSOFAの広報誌を担当させていただくことになりました。会員各位はもちろん、家族の方からの記事、写真なども受け付けます。気軽に声をかけてください。

hi-rose